

中学生親子のための勉強法ガイド

成績が上がる 中学生の勉強法

**本編一部抜粋の
無料サンプル版**

著作権法により無断複写・複製・転売を禁じます。

塾で実践して本当に効果があった勉強法が書いてあります。

そのまま真似してやってみてください。

実行すれば成績が上がります。がんばろう！

石川県金沢市八日市 1-735-1

076-280-2585

sakurajyuku@lemon.plala.or.jp

安村知倫

本書を手にとったキミへ

この本を手にとってくれてありがとう。

本書には、キミが実行してくれれば成績が上がる勉強のやり方が書いてあります。

読み終わったら、できそうなことやテスト前にやってみることを別の紙に書きだして、

ひとつずつでもやってみてください。やれば、必ず良いことがおきます。

キミがこれを読んでいるということは、キミの成績が上がる可能性は高いです。

なぜなら、**キミが「成績を上げよう！」と前向きな気持ちでいるから**です。

勉強はめんどくさいときもありますが、その向上心を持っていれば大丈夫。

きっとキミの成績は上がります。

あとはやるだけです。やれば良くなります。さあ、やりましょう！

保護者のみなさまへ

「成績が上がる中学生の勉強法」を購入いただき、ありがとうございます。

保護者の方も必ず本書のすべてお読みいただくことをお願いいたします。

中学生はまだ自立していないので、親御様のサポートが必要だからです。

また、お子さんが何をどう勉強すればいいのか理解し、アドバイスできるからです。

お子さんを励まし、成績が上がる喜びを親子で分かち合ってください。

本書が一助となれますように。

安村知倫

～ もくじ ～

第1章 成績を上げる4つの基本ルール・・・5

- 勉強の苦手なお子さんにぜひ知ってもらいたい4つのルールです。

第2章 70点を取る5教科勉強法・・・21

- 70点を取るために具体的にやるべきこと
- どんな子でも今日から実行できることを多く書きました。

第3章 よくある悩みと解決法・・・100

- 1、日頃の予習復習方法
- 2、やる気の出し方
- 3、勉強計画の立て方
- 4、集中力の高め方
- 5、成績が上がる勉強時間

これをすると成績が下がってしまう・・・115

- 生活習慣や環境の面から改善をしましょう。

第4章 80点以上を目指す勉強法・・・119

- 1、問題集をもう1冊
- 2、応用問題の攻略法
- 3、ケアレスミス予防
- 4、記述問題の対策
- 5、英語リスニング対策
- 6、英作文の対策

第5章 実力テストの勉強法・・・133

実力テスト対策や春・夏・冬休みの勉強法をまとめました。

第6章 目標や夢をかなえるアフターアクション・・・139

保護者様へ 子どもにしてはいけない3つのこと・・・146

子どものやる気を出させる3つの方法

目指せ80点！テスト勉強チェックリスト

1、問題集は1冊に集中する

キミはテストで何点を取りたいですか？

目標の点数はどれくらいでしょうか？

では確実に目標点を取るにはどうすればいい？

問題集をたくさん買ってくる？ 通信教材をとる？

いいえ、逆です。

もしキミが70点を取れていないなら、問題集は1冊だけにしましょう。

あれもこれもやろうとせずに、とにかく問題集一冊をマスターします。

学校でワークをもらっているなら、そのワークを徹底しましょう。

勉強が苦手な子ほど、あれもこれも手を出して中途半端ちゅうとはんぱになりやすいです。

学校のワークがまだ終わっていないのに、書店で問題集を買ったり・・・

学校の宿題で手一杯なのに、進研ゼミを欲しがったり・・・

中途半端は精神的にもよくありません。

では、なぜ問題集一冊を徹底するのがよいか説明します。

たとえば、Aという問題集をやったとしましょう。

ページ数が少なく、手軽にできるタイプです。

Aはほとんど解けるようになったとします（できるようになった問題が黒い部分）

問題集 A



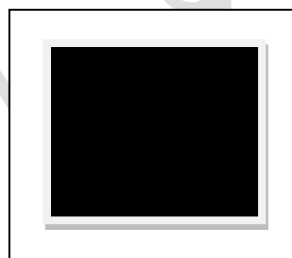
「やりきった！」という充実感もあって、気持ちいいです。

これだけできるようになれば、自信もつきます。

この状態でテストを受けるといいです。

1冊をほぼ完璧に仕上げたら、次の問題集を考えましょう。

書店に行き、Bという問題集も買ってやってみました。



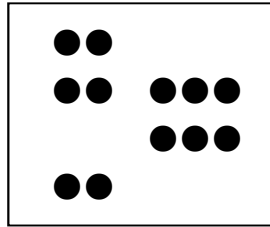
Aの問題集ですでにできている部分が多いので、Bの問題集は残りの白い部分だけを集中して解けばいいのです。

さらに知識が増えていくのが実感できて、精神的な満足もあります。

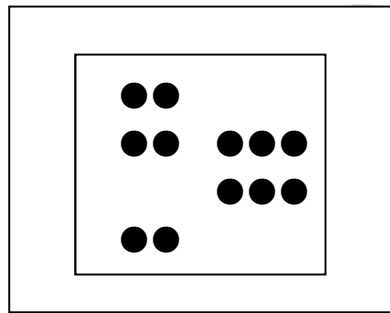
もちろん、点数もさらに上がるでしょう。

逆に、問題集Aが中途半端な状態のまま、問題集Bをやるとどうなるでしょうか。

問題集Aをやりましたが、よくわかっていない部分を残してしまいました。



この状態で問題集Bに手をつけてしまうと・・・



空白部分がさらに多くなります。

問題集Aでわからなかった部分は、問題集Bでもわかりません。

あれもわからない、これもわからない・・・

すると、「何がわからないのか自分でも分からない」状態になってしまいます。

そして、だんだん勉強がイヤになっていくのです。

分からない → 不安 → 問題集を買う → さらに分からない → やる気をなくす。

この悪循環なのです。

もちろん成績は上がりません。

ですから、まずは学校で配られているワーク一冊をしっかりとマスターしましょう。

お父さんやお母さんも、「たくさん頑張らせたい」という思いはわかりますが、

問題集をむやみに買い与えないでください。

70点を取れていない科目の問題集は〔 発展問題 〕はとばしていいです。

※ 学校への提出義務があるでしょうから、書き込みはしてください。

70点未満なら〔 発展 〕を除いた基本問題・標準問題に集中したほうが効率的です。

もし基本標準問題の90%ができたなら、発展問題や別の問題集もやってみましょう。

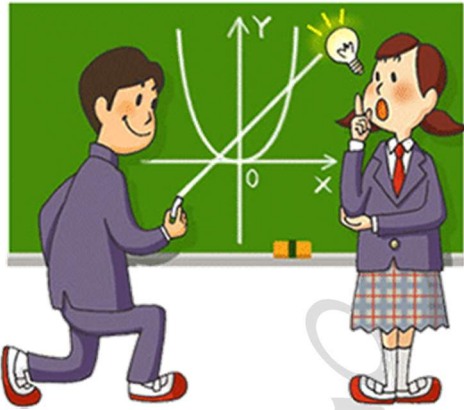


基本ルール1： 問題集はまず一冊をマスターする。

次はルール2へ進みます。

「わかる」と「できる」の違いがわかりますか？

< 数学の勉強法 >



数学 STEP 0 何をすれば数学の点が取れるか知ろう

数学の具体的な勉強法を紹介します。

- 数学は考える科目。
- 応用はヒラメキがないと解けない。
- 数学はセンスが大事。

このように考えている人がいますが、中学生の数学で「ヒラメキ」は必要ありません。

だから、「私はヒラメキがないから数学ダメ」と思わないでください。

では、数学はどんな科目でしょうか？

数学は、考え方や解き方をトレーニングして覚える科目です。

新しく解き方を考えついたり、公式を発明したりする必要はありません。

すでにわかっている解き方や公式の利用方法を身につける科目です。

考え方と解き方を覚える科目なので、**解法パターンを暗記すれば成績が上がります。**

もちろん理解は必要です。

ただ、一度理解できたら繰り返して解き方を覚えると考えてください。

では、応用問題は？

応用問題は、解き方や考え方を組み合わせるパズルのようなものです。

全て自分で発想するものではありません。

それまでの考え方や解き方を組み合わせ、考えて解くのが応用問題です。

ただし、70点を目指すなら「発展問題はとばす」でしたね？

基本問題と標準問題の解き方を覚えて身につければ、70点は取れます。

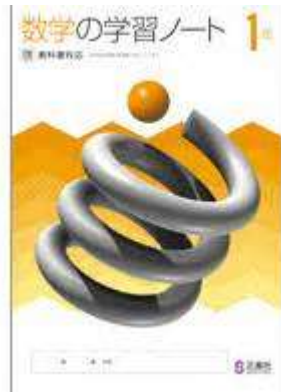
基本・標準を**理解したあとで解きかたを暗記する努力**をしましょう。

暗記できたかどうかは「間違え直しノート」で確かめられます。

数学は解き方パターンを覚えれば上がる！

数学 STEP 2 学校ワークを攻略！

※ もし中学校でワークをもらっていない場合は市販問題集でも大丈夫です。



学校からこのようなワークをもらっていると思います。

テスト勉強の第一歩は学校ワークからです。

中間テストも期末テストも2週間前から始めたいです。

最初にテスト範囲の確認からはじめましょう。

範囲がまだわからない場合は、前回テスト範囲の次のページから始めればOK。

範囲がわかっていたら、教科書とワークそれぞれ範囲の最初のページと最後のページにポストイット（ふせん）を貼^はりましょう。

ワークを広げ、その右側にノートを開いておきます。

学校ワーク専用のノートを用意します。

ワークに付属のノート（サブノート）があれば、それで大丈夫です。

他の教科と混ぜないようにしてください。

それから**基本と標準を繰り返して解き方パターンを覚える**でしたね？

ワークの問題はこんな感じだと思います↓（例：中1比例）

- ① y は x に比例し、 $x=3$ のとき、 $y=6$ です。
 y を x の式で表しなさい。
- ② y は x に比例し、 $x=-2$ のとき、 $y=12$ です。
 $x=3$ のときの y の値を求めなさい。
- ③ y は x に比例し、 $x=-4$ のとき、 $y=2$ です。
 $y=3$ のときの x の値を求めなさい。
- ④ 右の図のア～エのグラフの式を求めなさい。

ノートの上のほうに今日の日付とワークのページ数を記入して勉強スタートです。

1回目は、問題をノートに解いていきます。（サブノートがあればそれに。）

問題を解くときは、**必ず途中の式を書いてください。**

①だと、 $6 \div 3 = 2$ $a = 2$ $y = 2x$

または $y = ax$ $6 = 3a$ $a = 2$ $y = 2x$

このように「どうやって解いたか？」を書いておきます。

解き方を覚えるのだから、答えの求め方を書くことが重要です。

① $y = 2X$

② $y = -18$

キミはこのように答えだけ書いていませんか？

頭の中で考えた解き方や考え方をノートに書いていくことで、

解き方と考え方がはっきりと理解できて、しかも記憶に残ります。

何度も練習して、解き方を覚えてしまいましょう。

ワークの1ページが終わったら○付けを始めます。

ノートに○付けです。

○と×がついたと思います。

ここが大切ですよ。

1、間違えた問題、わからなかった問題の□（チェックボックス）に☑を入れます。

2、☑の問題は、問題を見ながら解答・解説を読んでもください。

解説を読まない人が多いですが、解説を読むことがとても大切です。

解説を読むのは、解き方・考え方を理解して覚えるためです。

一回でわからなければ、3回読みます。音読でしたね？

理解できた場合はOKです。

解説が理解できない問題もあると思います。

3、解説を読んでもわからないときは「？」をつけておきます。

「？」の付いた問題は学校の先生や友達に質問しましょう。

4、間違えた問題は「間違え直しノート」に解きなおしてみます。

(3) $-4(x-5) = -3(5-x)$
 $-4x + 20 = -15 + 3x$
 $-4x - 3x = -15 - 20$
 $-7x = -35$
 $x = 5$

(2) $\frac{1}{3}(x-2) = -3 + \frac{1}{6}x$
 $2x - 12 = -18 + x$
 $2x - x = -18 + 12$
 $x = -6$

(2) $6x + 5 = x + 5$
 $6x - x = +5 - 5$
 $5x = 0$
 $x = 0$

(2) $0.2(x-4) + 3.2 = 1$
 $0.2x - 0.8 + 3.2 = 1$
 $0.2x = 1 - 3.2 + 0.8$
 $0.2x = -1.4$
 $x = -7$

(4) $\frac{4-3x}{5} = x+2$
 $4-3x = 5x+10$
 $-2x - 5x = 10-4$
 $-7x = 6$
 $x = -\frac{6}{7}$
 $x = -\frac{3}{4}$

(4) $6 = -x + 3$
 $-x = 3 - 6$
 $-x = -3$
 $x = 3$

5、すべての問題をワーク本体に解いていきます。

6、本体で間違えた問題は再度「間違え直しノート」に解きなおしておきます。

自分の力で解き直せたら「できた」です。

おめでとう！自分をほめましょう。これで点数が上がりますよ。

こうやって、できなかった問題☑を間違え直しノートで「できた」に変えていきます。

「わかった！」で終わらずに「できた！」までがんばれば成績が上がります！

基本・標準が全部「できた」になることが目標です。

さあ、次のテスト勉強で実行しよう！

「？」がいっぱい・・質問する前にできること

学校の授業も聞いてワークも一生懸命にやっているし、解説も何度も読んだけれど、分からない問題がたくさんある。

先生に質問することや、友達に聞くにもちょっと勇気がいる・・・。

「こんな問題もわからないの？」なんて言われたらどうしよう・・・。

そんなときは、まず「教科書ガイド」を読んでみましょう。



「教科書ガイド」は教科書の参考書です。

大型書店に行けば必ず置いてありますが、ないときはアマゾンで買ってもらいましょう。

自分の教科書にあったものを選んでください。

教科書の「問」や練習問題の考え方や解き方がすべて書かれています。

章の問題 B 📖 103ページ

1 次の方程式を解きなさい。

(1) $1.3(2x-5)=0.9x+2$ (2) $\frac{2x+4}{3}=\frac{3x+2}{4}$

考え方 (1) 両辺を10倍して係数を整数になおしてから、かっこをはずす。
(2) 両辺に、3と4の最小公倍数12をかけて分母をはらう。

解答 (1) $1.3(2x-5)=0.9x+2$ (2) $\frac{2x+4}{3}=\frac{3x+2}{4}$
 $1.3(2x-5)\times 10=(0.9x+2)\times 10$ $\frac{2x+4}{3}\times 12=\frac{3x+2}{4}\times 12$
 $13(2x-5)=10(0.9x+2)$ $4(2x+4)=3(3x+2)$
 $26x-65=9x+20$ $8x+16=9x+6$
 $17x=85$ $-x=-10$
 $x=5$ $x=10$

教科書ガイドは学校で宿題が出たけど分からないときや、テスト勉強をしていて解き方を思い出すのにとっても便利です。

ただし、2つ注意点があります。



キミはしなないと思いますが、学校の宿題を早く終わらせるために、教科書ガイドの答えを丸写ししないでください。そんなことをしてもあなたの学力は向上しません。むしろ、下がります。



このテキストも教科書ガイドも安いものではありません。買ってもらったなら、親に「ありがとう」を言いましょう。

以上の2つをしっかりと守れるなら、教科書ガイドをどんどん利用しましょう。

< 英語の勉強法 >



英語 STEP0 何をすれば英語の点が取れるか知ろう

70点を取れる英語の勉強法を紹介します。

まずは、英語はどんなものか考えてみましょう。

英語は「言葉」です。

北アメリカ・イギリス・オーストラリア・カナダなどで話されている言葉です。

アメリカ人、オーストラリア人は英語を使って会話をしたり、仕事をしたり、コミュニケーションをとっています。

さて、キミは日本人ですから日本語を読んだり、聞いたり、書いたりできますね。

どうやってそれを覚えたのでしょうか？

なんとなく、気づかないうちに、自然にできるようになりました。

では、どうやって自然にできるようになったのでしょうか。

何回も何回も聞いているうちに言葉や文を暗記したのです。

覚えよう！暗記しよう！という意志はなかったと思いますが、覚えたのです。

英語も同じく「言葉」のひとつですから、覚えてしまう必要があります。

全部とはいいませんが、中1の冬休みぐらいまでの内容は教科書の暗記が理想的。

できない？

やってみてください。

できますよ。

ただ、意味もわからずに暗記するのは苦痛くつうでしかありません。

英語のルールを知り、理屈りくつをわかったうえで覚えましょう。

よく「英語は単語さえ知っていればなんとかなる」と聞きますが、間違いです。

私の友人に高校の英語教師がいますが（もちろんペラペラです）、

「文法も知らずに会話なんかできっこない！」と言い切っています。

実際、英語のルール（英文法）は将来の高校入試で絶対に必要です。

**STEP0 英語は言葉だから、
ルール（英文法）を知って暗記する科目。**

中学校の授業で新しい単元を学ぶときに、基本文の説明があると思います。

(例) We walk around the park every week.

We walked around the park yesterday.

歩いた

昨日

過去形は動詞に ed を付ける。意味は「～した」

文の後ろに過去を表す語句が入ることが多い。

当たり前ですが、学校の授業をしっかりと聞いてノートを取りましょう。

基本文のルール（英文法）を理解していきます。

この基本文のルールは学年があがっても、高校や大学に進んでも同じです。

英語を話す外国人は、このルールにしたがって話しています。

繰り返しますが、この基本文が最重要でテストに出ます。

丸暗記して、英文を書けるようにしておきましょう。

1、基本文の英文を日本語（和訳）になおす。

2、基本文の日本語（和訳）を英文になおす。

この2つを完璧に「できる」ようにしてください。

理科・社会 STEP 1 理科社会の特徴と勉強法

理科や社会の教科書と他の教科書を見比べてみると、その特徴がハッキリとわかると思います。

理科は実験器具や実験の様子の写真、図、グラフがたくさん描かれています。

社会も歴史の資料年表、人物画、地理では記号や地図、統計などが描かれています。


テストではこれらの図や資料がたくさん出題されます。

例えば、「右の図は～です。〇〇を何と言いますか？」

「左の図は日本の代表的な〇〇をあらわしている。次の各問に答えなさい。」

このような出題形式が多いです。

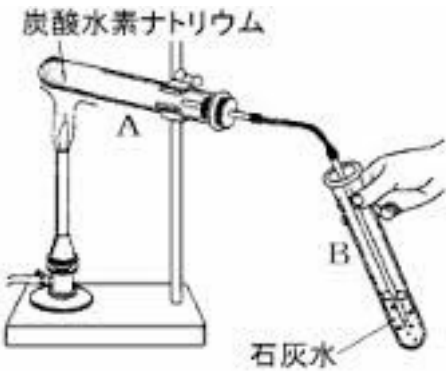
ですから、日頃の復習やテスト勉強をするときは資料と用語はまとめて覚えることを意識してください。

	何？	金剛力士像
	どこ？	東大寺南大門
	いつ？	鎌倉
	どんな？	素朴で力強い

金剛力士像という名前、場所、時代、特徴をセットで覚えましょう。

理科の実験では、次の3つをセットで覚えるようにしてください。

- 何を調べる実験なのか（目的）
- 実験中に気をつけること（注意点）
- 実験からわかること（原因と結果）



- 目的： 炭酸水素ナトリウムを分解すると何に分かれるか？
- 注意点： ガスバーナーの火を止める前に、ガラス管を石灰水から抜く。
（石灰水が逆流して試験官Aが割れるから）
- 結果： 石灰水が白くにごる = 二酸化炭素が発生

試験官Aの口に発生した液体。赤色塩化コバルト紙が青に = 水が発生

試験官Aに残った固体 = アルカリ性の強い炭酸ナトリウム。

理科社会は資料と用語をまとめて覚える

重要

STEP 2-3 ワーク2回目はテスト

ワーク2回目は、テストだと思って何も見ずにやってみます。

教科書をチラチラ見たり、1回目にやった答えを見たりしてはいけません。

見たくなる気持ちはわかりますが、ガマンです。

ガマンできるかどうかで、点数が決まるといいのです。

ワーク本体に書き込みながら基本問題、練習問題を解きましょう。

○付けをしたら、ワークに☑がたくさんついたかもしれません。

あまり○がついていない？ 大丈夫です。

半分くらいしかわからなかった？ 大丈夫です。

これで一番つらく、大切な段階を終えました。

これであなたが「できた」と「できていないこと」の区別ができました。

☑がついた問題は、今の時点でキミがまだ「できていない」問題ですね？

☑の問題だけもう一回解いて、☑を○にしていけばよいのです。

2回目で間違えた問題の正解を確かめ、あらためて解説を読んでいきましょう。

そして、ワーク3回目として間違えた問題だけもう1度解いてみましょう。

「間違い直しノート」の出番です。

2回目と同じく何も見ないで解いていきます。

間違えた問題だけなので、早く終わります。

○は答えに重ならないように書きましょう。

3回目に正解できたものは青丸にして区別するとよいでしょう。

1 物が燃える変化

1 鉄を燃やしたときのようすを調べよう

実験 4 鉄を燃やしたときの変化

① 燃やす前のスチールワールの質量をはかり、スチールワールをよく燃やして、燃やした後の物質の質量をはかる。

② 下の図のように、スチールワールに火をつけ、検査をじゅうぶんに入れた集気びんをかぶせる。

③ 燃やす前のスチールワールと燃やした後の物質の性質を調べる。

④ ③の結果をまとめた次の表の①、②にあてはまる言葉をそれぞれ書きなさい。

電流が流れるか	手でさわってくずれるか	うすい塩酸に入れる
燃やす前のスチールワール	流れる	強力があり、くずれない
燃やした後の物質	①	くずれる
		④

2 酸素と結びつく変化をつかもう

1) スチールワールを燃やした後にできる物質の名前を書きなさい。

2) (1)は単体・化合物のどちらですか。

3) 物質が酸素と化合することを何といいますか。

4) (3)によってできた物質を何といいますか。

5) 物質が熱や光を出しながら、激しく酸素と化合することを何といいますか。

3 金属の酸化や燃焼についてつかもう

(1) 銅板をガスバーナーで加熱すると、表面が黒ずんできます。これはなぜですか。

(2) (1)によってできた物質は何ですか。

(3) (1)の反応を原子・分子のモデルで表すと、次のようになります。この反応を化学反応式で書きなさい。

$$\text{Cu} \text{ Cu} + \text{O} \text{ O} \rightarrow \text{Cu} \text{ O} \text{ Cu} \text{ O}$$

(4) この反応は、光や多量の熱を発生しますが、発生しませんか。

(5) マグネシウムは、空気中の酸素と化合するときに、光や多量の熱を出します。このような酸化のことを、特に何といいますか。

(6) マグネシウムの(5)の反応でできる物質は何ですか。

(7) (5)の反応を原子・分子のモデルで表すと、次のようになります。この反応を化学反応式で書きなさい。

$$\text{Mg} \text{ Mg} + \text{O} \text{ O} \rightarrow \text{Mg} \text{ O} \text{ Mg} \text{ O}$$

4 金属以外の物質の酸化についてつかもう

(1) 木炭を集気びんの中で燃やした後に、石灰水を入れてよくふると、石灰水はどうなりますか。

(2) (1)のようになるのは、木炭が燃えたときに何ができるからです。何がですか。

(3) (2)の物質ができるのは、木や木炭の何という成分が酸素と化合したからですか。

(4) 木炭が燃焼するときのようすを、次のように化学反応式で表します。□にあてはまる化学式を書きなさい。

$$\text{C} + \square \rightarrow \text{CO}_2$$

(5) 左の写真のように、水素と酸素の混合気体に点火すると、何ができますか。

(6) (5)の実験で酸化された物質は何ですか。

(7) (5)の反応を、化学反応式で書きなさい。

(8) ロウやエタノールなどの有機物は、主に何という物質でできていますか。2つ書きなさい。

(9) 有機物が燃えるときの反応を表した次の式の□にあてはまる言葉を書きなさい。

$$\text{有機物} + \square \rightarrow \text{二酸化炭素} + \text{水} + \text{熱、光}$$

理科の計算問題がわからないときは先生に聞いて、早めに解決することが大切です。

どうしても覚えきれないときは、間違い直しノートに「まとめ」をします。

ノートに1回、本体にテストのつもりで2回目
間違い直しノートで3回目

やる気の出し方は？

勉強しなくちゃいけないけど、やる気が出ない・・・

そんな声をよく聞きます。

やる気は精神（心）の強さだけで出てくるものではありません。

でも、**やる気スイッチは存在します。**



最近の研究で、やる気スイッチは脳の「^{そくざかく}側坐核」にあると分かりました。

側坐核のスイッチが入るとホルモンが出て、どんどんやる気が出ます。

とにかく始める

では、側坐核のスイッチが入るには何をすればいいのでしょうか？

何でもいいので、**とにかく勉強を始めるとやる気スイッチが入ります。**

多くの人は「やる気が出る → 勉強する」と考えますが、実は逆です。

勉強を始める → やる気が出るの順序です。

運動前の準備体操と同じですね。

例えば次のようなことで、やる気スイッチを入れましょう。

- 数学ワークの最初の1問
- 今日習った英語教科書の音読
- 理科や社会のノートの見直し音読

軽い勉強で脳のエンジンがかかったら、ワークの問題を解いたりしましょう。

もう一つ、やる気を出す別の方法を紹介します。

キミが勉強のやる気が出る方法は、小さな成功体験をすることです。

小さな成功体験をする

成績が良い子は勉強のやる気があって頑張っているように見えるかもしれませんが。

でも、成績が良い子も最初からやる気があったわけではありません。

彼らには、やる気を出す「キッカケ」があったのです。

それは小学生のときか、中学になってからか分かりません。

ほんの小さな「キッカケ」で勉強に前向きに取り組むようになったのです。

その「キッカケ」とは、学校の小テストなどです。

小学生なら漢字30題テストとか計算20題テストとか。

中学生なら確認プリントとか朝自習テストとか。

小さなテストでも100点が取れたら「できた！」と嬉しいですね？

その小さな成功が「また頑張ろう！」というやる気につながっています。

彼らは小さな成功体験で「やる気スイッチ」がカチっと入ったと考えてください。

日々の勉強では、とにかく勉強を始めて脳のやる気スイッチを入れ、

今度は**結果を出して自分を褒めることで、心のスイッチが入る**のです。

キミも少し頑張って、小さな成功体験の喜びを味わってください。

英単語のテストでもいいし、数学の小テストでもいいです。

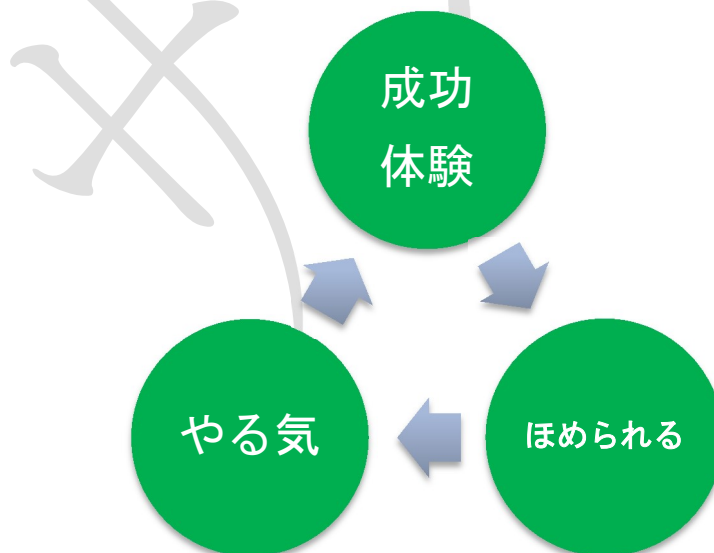
少し頑張れば100点が取れそうなことを目標にしてください。

100点が取れたら「私もやればできた！」と自分をほめてください。

もちろん、お父さんお母さん、先生もほめてくれると思いますよ。

ほめてもらえると「よし！次も頑張ろう！」とさらにやる気が出ます！

成績の良い子はこの「やる気のサイクル」を持っています。



キミも成功体験で、やる気サイクルをつくろう！

ケアレスミスを防ぎ、理解を深める方法

高得点を目指すなら、ケアレスミスをなくす工夫が必要です。

ケアレスミスで80点を^{のが}逃した・・・とても悔しいですね。

ケアレスミスをなくすにはどうしたらいいでしょうか。

よく「**本当に理解している人は、他人に説明できる**」と言います。

自分が理解するより、他人に説明して理解してもらうの方が難しいです。

他人に説明できるということは、まず自分がよく理解しているのはもちろん、

他人にわかるように説明を考え、言葉を選び、かみくだいて話す必要があります。

ときにはイラストや図も使って説明することもあるでしょう。

そのようにいろいろな手段を使いながら、相手にわかるように説明できたら、本当に自分は理解できていると判断してよいのです。

でも、いつも自分の説明を聞いてくれる人はなかなかいませんよね？

では、説明する相手がいなくても、自分が勉強内容をきちんと理解できているか確かめる方法はないでしょうか。

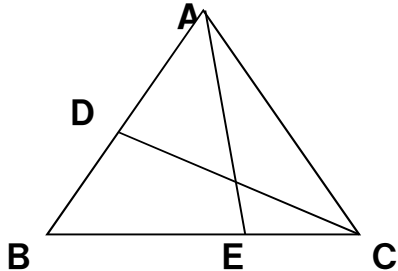
それには、自分で自分に説明してみればよいのです。

自分がミスした問題を今後はミスしないためや、理解できているか確かめるために、自分で自分に説明します。

かといって、^{ひとりごと}独り言を言いながら勉強するのは^{ていこう}抵抗があるかもしれません。

そこで、ミスした問題や理解が難しかった問題に説明を書き込んでいきます。

(例：中2数学 証明)



○ $\triangle ABE$ と $\triangle CAD$ において
○ $AB=CA$ (仮定)・・・①
○ $BE=AD$ (仮定)・・・②
× $\angle ABE=\angle CAD=60^\circ$ ・・・③

① ② ③より 二組の辺とその間の角がそれぞれ等しいので、
 $\triangle ABE \equiv \triangle CAD$ 対応する辺は等しいので $AE=CD$

正三角形の角だから60度。
理由には「正三角形の性質」と書く！

これがないと減点！

このように「吹き出し」を書いて、注意すべきこと、減点になる部分、理解したことを書き込んでいきます。

わかっていたはずなのにミスしたり、以前のミスを繰り返してしまった場合も

同じように「吹き出し」で、自分に注意をしましょう。

テスト直前に見直しをすれば「本番では注意しなくちゃ！」とわかりますね。

$0.1x - 0.5y + 3x$ $= 1x - 5y + 30x$ $= 31x - 5y$	<div style="border: 1px solid red; border-radius: 15px; padding: 5px; display: inline-block;"> 方程式じゃないから、 10倍しちゃダメ！！ </div>
$0.1x - 0.5y + 3x$ $= 0.1x + 3x - 0.5y$ $= 3.1x - 0.5y$	<div style="border: 1px solid red; border-radius: 50%; width: 40px; height: 40px; margin: 0 auto;"></div>

ミスった問題は **何を間違えたか、なぜ間違えたか、さらに正解を書く**とベストです。

数学以外の科目も同じように、ミスした原因や理由、正しい考え方などを

「間違い直しノート」に書き込んでいきましょう。

時間がないときは、ワークに直接書いてもいいです。

自分がケアレスミスをしないように、また自分自身に説明してあげるつもりで書き込みをいれましょう。

<p>1、I enjoyed (playing) tennis yesterday.</p> <p style="text-align: center;">○</p> <p>2、Jane wants (to visit) Hokkaido with her family</p> <p style="text-align: center;">○</p> <p>3、Ken <u>finished</u> (to do) his homework.</p> <p style="text-align: center; color: red;">doing</p>	<div style="border: 1px solid blue; border-radius: 15px; padding: 10px; display: inline-block;"> <p>後ろに動名詞(ing 形)が 続くもの</p> <p>enjoy 楽しむ</p> <p>finish 終える</p> <p>stop やめる</p> </div>
--	---

吹き出しを書いて、自分に説明してみよう

無料サンプル版は以上です。

一部を抜粋しましたので、中途半端な部分をご容赦ください。

本編は160ページ以上あり、さらに具体的な勉強のやり方が書いてあります。

一つでも次のテスト前に実行してもらえれば、少しずつでも良い傾向が出てきます。

お父さんお母さんもお読みになって、お子さんへのアドバイスとしてください。

また、お子さんの頑張っている姿があれば褒めてあげてください。

お父さんやお母さんに褒められることが、お子さんのやる気を引き出します。

成績が上がるとお子さんの表情が明るくなり、自信を持ちます。

自信を持つと、何に対しても前向きで積極的になります。

この教材がお子さんにとっても、良いきっかけになりましたら幸いです。

お時間をとお読みいただき、ありがとうございました。

お子さんの学力向上と家族の皆様の幸せを願っています。

安村知倫



教材に関するご質問・お子さんの勉強についてのご相談など
ありましたら下記へご連絡ください。

石川県金沢市八日市 1-735-1

進学塾 桜ゼミナール 安村知倫

076-280-2585

info@chugakuagaru.com

教材の一覧はこちら

[成績が上がる中学生の勉強法教材 \(chugakuseiseki.com\)](http://chugakuseiseki.com)